

ラジエーターファンスイッチ Kit

Parts No.72-401 対応車種 GPZ900R

この度は、PMCオリジナルラジエーターファンスイッチ Kit のお買い上げ、誠に有難うございます。

注意;本製品を取り付けしご使用になる前には、必ず本取り扱い説明書と同梱されているコーションラベルをよくお読み下さい。

注意;本製品を取り付けしご使用になる前には、必ず車輛メーカーの発行するサービスマニュアルを参照して下さい。

注意;オーバークール・オーバーヒートを防ぐため、水温計との併用をお勧めします。

注意;本製品に使用されているヒューズの定格は20Aとなります。ヒューズの定格電流は変更しないで下さい。

注意;本製品を装着した場合、運行前に必ずラジエーターファンスイッチを ON にし作動をご確認下さい。

1;キット内容の確認

- ① ON/OFFスイッチ本体 ×1 個
- ② スイッチ用フラットプレート ×1 枚
- ③ ハーネス Assy ×1 本
- ④ リレー(12V 30A) ×2 個
- ⑤ 両面テープ ×1 枚

2;取り付ける前に

2A…安全の為、作業を始める前には、必ずバッテリーを取り外して作業を行って下さい。取り付ける際、必要に応じてガソリンタンク、フロントカウルやサイドカバー等取り付け時に支障となる物は取り外して下さい。

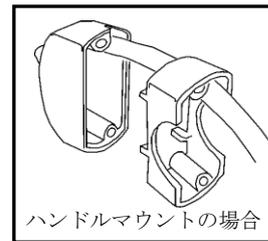
2B…スイッチ本体のマウント位置を決定します。右図のように部品を組み替えてハンドルバーもしくは、インナーカウルなどへの貼り付けが可能なユニバーサルデザインになります。スイッチの配線全長をご確認の上、マウント位置を決定して下さい。

【ハンドルマウントの場合】

取り付けの際、ハンドルバー操作時に配線への負担がない事をご確認下さい。配線をスイッチや、金具に挟み込まないように確認して下さい。**スイッチの破損を防ぐため、ハンドルバーの曲げ部分付近への取り付けは絶対に行わないで下さい。**

【インナーカウルなどへの貼り付けの場合】

取り付けの際、ハンドルバー操作の妨げにならない事をご確認下さい。貼り付け面をよく脱脂し、付属の両面テープを使用して貼り付けて下さい。



ハンドルマウントの場合



貼り付けの場合

3;配線接続

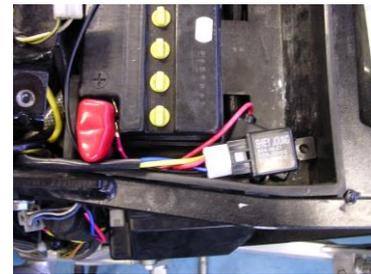
3A…キットのヒューズ及び、リレーをバッテリー後方へ配置し、左サイドカバー前方へ配線を配置します。

3B…車輛のヒューズボックス前方に純正部品のファンリレーがあります。ファンリレーの4Pコネクタを取り外し、ハーネス Assy のバイパス4P コネクタをファンリレーとメインハーネスの4P コネクタへ割り込ませて接続して下さい。

3C…配線をフレームに沿わせながら点火コイル付近まで配置して下さい。リレーを点火コイル前方へ配置し、スイッチの2Pコネクタとハーネス Assy の2P コネクタを接続して下さい。リレーから出ているアースコードをフレームへアースして下さい。

3D…バイパス6P コネクタをフロントカウルステーの左側へ沿わせてヘッドライトの左脇へ配置して下さい。ヘッドライトの左脇に純正品のファン切り替えリレーがあります。ハーネス Assy のバイパス6P コネクタをファン切り替えリレー(右下の画像⇒の部品)と、メインハーネスの6P コネクタへ割り込ませて接続して下さい。

3E…バッテリーを接続します。赤色リード線とハーネス Assy のヒューズ付き赤色コードをバッテリーのプラス端子へ接続して下さい。この際、バッテリー端子部分をリード線の保護カバーが確実に被さるように配線して下さい。黒色リード線とハーネス Assy のリレーから出ている黒色アースコードをバッテリーのマイナス端子へ接続して下さい。



4;作動確認

4A…各配線が確実に接続されている事を確認して下さい。確認されましたら、ラジエータースイッチを OFF の状態にし、イグニッションを ON にして下さい。この時点ではラジエーターファンは作動しません。

4B…ラジエータースイッチを ON にして下さい。ラジエーターファンが作動します。作動しましたら、ハーネス Assy をフレームへ固定して下さい。この際、ハンドル操作や、フューエルタンクなどへ挟み込んだりしないようご注意ください。

以上で取り付けは終了です。

ご不明な点は、購入店もしくは、(株)ピーエムシーまでお問合せ下さい。

